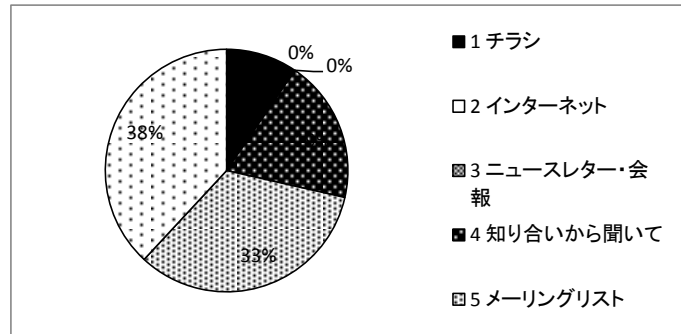


①今回の講座をどのようにしてお知りになりましたか？

番号	回答	回答数	割合
1	チラシ	2	10%
2	インターネット	0	0%
3	ニュースレター・会報	0	0%
4	知り合いから聞いて	4	19%
5	メールリングリスト	7	33%
6	その他（主催者）	8	38%
	合計回答数	21	



【具体例】チラシ：名古屋NGOセンター 知り合い：城内さん、滝さん

②講座に参加して、分かったこと、気づいたこと、もっと知りたいことなどがあればお聞かせください。

- ・自分の暮らしのしかたが「自立」といえるものになっていないことに気づいた。
- ・初参加で内容的に少しきつかったです。
- ・「わたし＝自立と「社会（地域）＝自立」は通じるところがあるけれど、大きな違いがあると思った。
- ・地域自立には、公平な分配も必要。そこは大きな社会政策のことになってくるので、市民の声を伝えていくこと。草の根活動が大切。2016年の国政選挙も重要。
- ・ざっくりとしたビジョンが築けたと思う。この目指すべき社会をどうすれば循環させることができるのかな？
- ・生活圏を移し、職業がなくなった今、自分の特技や役割を改めて考えるよい機会になりました。ありがとうございます。
- ・言葉の情報での共有と抱くイメージのギャップ。とりわけ都市部の人たちとの情報共有に際しての共有促進のための配慮・工夫について改めて考えさせられた。
- ・問題はたくさんあるが、それに対する人や知恵もたくさん生まれて希望が持てた。
目指すべき社会は何なのかを改めて考えて言葉にしたり表現しなければならないと思った。
- ・時間が短いと感じた。
- ・自分のくらしへのモチベーションがUPした。
- ・新しい出会い、普段つながれないフィールドの方達とつながることができ、様々な学びがありました。
- ・少し時間が足らなかったかな？と感じます。良いアイデアがたくさん出てきたので、これをどう落とし込んできて、まとまりのある講座にできればと思います。
- ・思っていたより、イベント・講座を開いていると知った。(Nたま卒業後、なかなか参加できず情報収集ができていなかった)
- ・まだ、うまくTPPと自分の地域の関係性を「身」で理解できていない。
- ・具体的な事まで踏み込んで、どう行動していくのか 次もあるという実行型でよかった。
- ・NGO・NPOで働いている人も多く、詳しい話が聞けた。
- ・愛知近辺で同じ目標を持って行動している人が大勢いることに勇気づけられた。
- ・「自立」ということをキーワードにして、実は自分自身、自分の所属団体の持っている能力を再認識できたと思います。
- ・参加者同士(同じグループの人)と話すことができてよかった。
- ・自分の関心、やりたいこと、具体的な手段などを考えるきっかけとなりました。
- ・いつも考えさせられる時間を与えてくださりありがとうございます。いろいろなワークショップでは改めて自分の生活について考えるものの、結果変化しないといった「もやもや」とした感じがありましたが、自分のアイデアが具体的な講座につながるということで動けた気がしました。
- ・ワークショップ慣れしていない為、やや踏みこみきれない部分もありました。もう少し場数を踏んでいきたいと思っています。
- ・これだけ意識を持った人が多くいることに感心しました。
- ・初めての勉強会らしいTPP勉強会で楽しかった。
- ・目指すべき社会＝理想なので、具体化するの難しく感じた。
- ・身近なところでつながりをつくっていく方法、技術。
- ・講座そのものよりも、今日出会った方とつながりが持てたことがよかった。

③主催者の今後の取り組みに関して、ご要望、ご提案があればお聞かせください。

- ・お互いが普段関わっている活動について知りたい。
- ・今回の結果や経過を知ることが出来るようにメール等で報告し、参加可能なものの情報を提供してほしい。
- ・ここで考えた講座がNたまの選択講座に入るとおもしろいと思った。
- ・こういう参加型の講座がいろいろな所で増えていくといいなと思います。
- ・こういうワークショップ形式のイベントは慣れてないのですが、テーマや趣向を変えてまたやってほしいです。
- ・「～があるといいのに」と思っても願望にとどまっています。自分の「～」を実現できるノウハウがないのだなあと感じた。
- ・次回は講座の大枠を決めていきたいですね。
- ・継続は力なり。
- ・お弁当がおいしかったです。
- ・現代社会の矛盾を広く、深く考える取り組みを期待します。
- ・自ら作った講座などぜひ実現させていきたい。楽しみです。
- ・問題意識を持続するための勉強会の継続 新しい参加者の獲得。
- ・一緒に横に広げて縦糸を紡いでいきましょう。
- ・ワークショップの流れもよく考えを深めて行けたと思います。